



自民党 兵庫7区青年局
www.jimin.jp

坂本龍佑さんが 自民党 西宮市政対策委員 に就任しました!!

坂本龍佑プロフィール

- 2011年3月 私立啓明学院高等学校 卒業
- 2015年3月 関西学院大学経済学部 卒業
- 2015年4月 三菱地所レジデンス株式会社 入社
- 2020年6月 三菱地所レジデンス株式会社 退社
- 2020年6月 株式会社芦屋サンクスホーム 入社
- 2021年 兵庫県知事選挙、衆議院議員選挙 事務スタッフ
- 2014年 ラクロス全日本選手権2位、2016・2017年 同部コーチ
- 【趣味】テニス、ゴルフ、阪神の応援、将棋、子供と遊ぶこと

坂本龍佑通信 号外

発行元 坂本龍佑 後援会事務所 〒662-0964 兵庫県西宮市弓場町3-7-404 坂本龍佑 (敬称)
☎080-2448-1226 ✉info@sakamotoryusuke.com [web] sakamotoryusuke.com



日本中の誰もが羨む都市、西宮へ。

このたび、自民党兵庫7区青年局の坂本龍佑さんが、西宮市政対策委員に就任いたしました。坂本龍佑さんは、前職の大手不動産開発会社に勤務していた時代、開発用地の仕入担当として、関西の数々の街を見てきました。また大規模プロジェクトにおいては、街の風景、周辺住民の生活を変えるような体験もしてきました。そんな事業に携わる中「行政という存在は街づくり、都市計画に長期的な展望を持って真剣に向き合っているのだろうか？」としばしば疑問に感じてきました。例えば、JR 西宮駅前の再開発、アサヒビール跡地の開発、都市計画道路の整備など多額の税金が投入されて関心が高いものだけでなく、小さな戸建、マンションを建てるだけでも各行政が決めた条例、ルールに従って新しい建物ができており、そこに行政の考えが反映されています。

地域における空き家増加という現象の一方で小学校の

新設地域もあるという地域偏在が激しい西宮市において、市がエリアごとの街づくりに対して明確なメッセージや規制を設けていないことに疑問を感じてきました。

民間と行政をつなぐのは政治の役割です。坂本さんは、民間の土地価格競争原理に任せるだけでなく、行政、住民が一体となって、どんな街にしていきたいのかを考えていくことで、もっと住みたい街を作り上げていけると考えており、これまでの経験を活かし「市民が望む街づくりを行政に届ける仕事がしたい！」と考えたのがきっかけで、政治活動を始めました。

短期的な税負担の多寡では意味がありません。大局的、長期的な目線で街づくりについて考えることが大切です。関西の「住みたい街西宮」を「日本中の誰もが羨む都市西宮」になることを目標に、自民党は活動を続けます！

大切なのは、大局的、長期的な目線で考えるまちづくり

希望豊かな西宮へ 未来をつくる提言集

坂本龍佑さんは、現在、1歳の娘を育てる父です。奥さんは共働きで、子どもは保育園に通っております。坂本さんは、女性がもっと人の役に立つ仕事がしたい！自分の夢を叶えたいという時、その夢を諦めなくてもいい社会を作りたいと思い、子育て支援の充実を推進したいと考えています。

また、これまでの不動産会社勤務、または不動産会社経営を通じて感じた都市計画、空き家問題への対策に積極的に取り組んでいます。「日本中の誰もが羨む都市西宮」の実現の為には、街の新陳代謝を促進する制度設計が必要です。

さらに、コロナ禍で多くの世帯が困窮しています。ただ、短期的な給付金では長期的な問題解決になりません。働きたい人が生産性を上げ、市民の所得を上げていくことを目指していきます。

最後に、行政のIT化、デジタル化は民間企業と比較して、圧倒的に遅れています。これまでIT弱者に合わせた対応が進められてきましたが、変化の激しい時代において、行政の競争力、効率の向上には対応が急務です。

子育て支援の拡充

- ベビーシッター利用者への補助制度拡充。
- ハコもの建設に頼らない待機児童の解消。
- 第二子、第三子を育てる多産家庭への支援拡充。
- 第三子以降の教育・医療費など減免拡充。

都市計画、空き家対策の推進

- 旧耐震構造(1981年以前築)物件解体促進のため補助金制度の創設。
- 特定空家の指定の前段階の制度創設等、簡易的に問題意識を醸成。
- 阪急武庫川駅新設の早期実現加速化。
- 狭あい道路拡幅事業促進の啓蒙活動。
- 市営住宅の適正な管理と市有余剰地の売却促進。

求職者向けのリカレントの支援の拡充

- 官学連携による学び直しの支援事業創設。
- IT人材を育てる為の各種支援策・制度の創設。
- 生活困窮世帯、失業者に対する学び直しの支援拡大。

市役所の効率化による行財政改革!

- IT化、デジタル化の加速による人員配置の効率化。
- 事業者の各種申請を原則オンライン化。
- 行政のアプリやネットサービス導入で窓口業務の減少。
- ICTが得意でない方々にもよりわかりやすいHPへの刷新。
- 役所内のキャッシュレス化の推進。
- 相談窓口におけるオンライン対応の促進。

坂本龍佑 後援会 ご入会について

入会無料

坂本龍佑後援会にご入会いただき、坂本龍佑の政治活動を支援していただけませんか？ 坂本龍佑後援会では、国政報告の送付、ポスター貼付のお願い、チラシのポスティング、タウンミーティングのご参加、坂本龍佑と一緒に活動するボランティアなど、坂本龍佑の活動を支援いただける方は、右のQRコード(読み込めない方はsakamotoryusuke.comにアクセスしてください)よりご入会いただけますと幸いです。あなたのご参加をお待ちしております!



ご記入いただいた内容は厳重に保管し、坂本龍佑の政治活動(広報物の発送など)以外には使用しません。

